

2 特別会計

国民健康保険事業など6つの特別会計の決算額合計は、歳入合計107億5,792万円（対前年度比1.9%減）に対し、歳出合計104億542万円（対前年度比2.9%減）となりました。

国民健康保険事業、水沼診療所、公共下水道事業、漁業集落排水事業、介護保険事業及び後期高齢者医療の各特別会計は、すべて黒字決算となりました。

(1) 歳入決算の状況

（単位：千円）

会計区分	平成28年度	構成比(%)	平成27年度	構成比(%)	増減額	増減率(%)
国民健康保険事業	6,006,675	55.8	6,357,352	57.9	△ 350,677	△ 5.5
水沼診療所	6,542	0.1	7,408	0.1	△ 866	△ 11.7
公共下水道事業	525,175	4.9	515,008	4.7	10,167	2.0
漁業集落排水事業	51,015	0.5	55,388	0.5	△ 4,373	△ 7.9
介護保険事業	3,727,257	34.6	3,608,843	32.9	118,414	3.3
後期高齢者医療	441,256	4.1	427,295	3.9	13,961	3.3
歳入合計	10,757,920	100.0	10,971,294	100.0	△ 213,374	△ 1.9

(2) 歳出決算の状況

（単位：千円）

会計区分	平成28年度	構成比(%)	平成27年度	構成比(%)	増減額	増減率(%)
国民健康保険事業	5,842,148	56.1	6,241,532	58.2	△ 399,384	△ 6.4
水沼診療所	6,246	0.1	6,604	0.1	△ 358	△ 5.4
公共下水道事業	511,705	4.9	498,002	4.6	13,703	2.8
漁業集落排水事業	48,103	0.5	53,380	0.5	△ 5,277	△ 9.9
介護保険事業	3,557,715	34.2	3,494,585	32.6	63,130	1.8
後期高齢者医療	439,506	4.2	425,955	4.0	13,551	3.2
歳出合計	10,405,423	100.0	10,720,058	100.0	△ 314,635	△ 2.9

3 企業会計

水道事業会計の収益的収支は黒字決算となりましたが、資本的収支は収入額が支出額に対し不足したため、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

工業用水道会計の収益的収支は赤字決算となり、資本的収支は収入額が支出額に対し不足したため、減債積立金等で補てんしました。

市民病院会計の収益的収支は黒字決算となりましたが、資本的収支は収入額が支出額に対し不足したため、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

(1) 収入決算の状況（消費税込み）

（単位：千円）

会計区分		平成28年度	構成比 (%)	平成27年度	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
上水道	収益的	1,025,979	—	1,035,409	—	△ 9,430	△ 0.9
	資本的	379,385	—	222,891	—	156,494	70.2
工業用水道	収益的	146,106	—	147,972	—	△ 1,866	△ 1.3
	資本的	0	—	0	—	0	—
市民病院	収益的	3,168,906	—	3,538,058	—	△ 369,152	△ 10.4
	資本的	125,004	—	73,709	—	51,295	69.6

(2) 支出決算の状況（消費税込み）

（単位：千円）

会計区分		平成28年度	構成比 (%)	平成27年度	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
上水道	収益的	947,521	—	986,642	—	△ 39,121	△ 4.0
	資本的	642,985	—	437,944	—	205,041	46.8
工業用水道	収益的	181,093	—	190,213	—	△ 9,120	△ 4.8
	資本的	56,113	—	64,829	—	△ 8,716	△ 13.4
市民病院	収益的	3,144,501	—	4,292,829	—	△ 1,148,328	△ 26.7
	資本的	246,090	—	290,859	—	△ 44,769	△ 15.4